

平成 18 年 7 月 31 日
国立大学法人東北大学総長

総長選考会議の選考結果について

平成 18 年 7 月 31 日付けで総長選考会議議長から別紙のとおり報告があり、文部科学大臣への申出を行うこととしましたので、お知らせします。

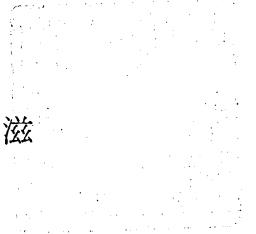
平成18年7月31日

国立大学法人東北大学総長

吉本高志 殿

国立大学法人東北大学総長選考会議議長

小田 滋



国立大学法人東北大学総長候補者の選考について

総長選考会議は、国立大学法人東北大学における総長候補者の選考及び総長解任の申出に関する規程（平成17年規第3号。以下「規程」という。）第3条第1項第1号の規定に基づき、国立大学法人東北大学の総長候補者の選考を行ってまいりました。

このたび、本日開催しました総長選考会議において、下記の者を規程第6条に基づく国立大学法人東北大学の総長候補者として選考しましたので、文部科学大臣への申出継続をお願いいたします。

なお、選考の経過は別紙のとおりです。

記

井上明久氏（国立大学法人東北大学金属材料研究所教授）

別紙

国立大学法人東北大学総長候補者の選考経過概要

国立大学法人東北大学総長選考会議（以下「総長選考会議」という。）は、平成17年12月7日開催の同会議において平成18年11月5日に任期が終了する国立大学法人東北大学総長の後任の総長候補者の選考を開始することを決定し、平成17年12月19日に「国立大学法人東北大学における総長候補者の選考及び総長解任の申出に関する規程（平成17年規第3号）」第5条第1項の規定に基づき経営協議会及び教育研究評議会に対し総長候補者の推薦を求め、また同条第3項の規定に基づき教授又は助教授30人以上の連名による推薦を受け付けることを公表した。

その結果、経営協議会及び教育研究評議会からはそれぞれ井上明久東北大学金属材料研究所教授1名のみが推薦され、教授又は助教授30人以上の連名による推薦はなかった。

総長選考会議は、同規程第6条の規定に基づき、推薦された候補者を基礎として平成18年4月から総長候補者の選考を開始し、7月31日に開催された総長選考会議において、総長候補者として井上明久東北大学金属材料研究所教授を選考した。